

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 中国哲学演習 I (英文名) Seminar on Chinese Philosophy I (Ancient Age I)	2単位	(ふりがな) ひろの ゆきお 担当者 廣野 行甫 e-mail yhirono@kokushikan.ac.jp
授業のねらいと概要: 「孟子」を朱熹の集注によって訓読演習し、孟軻の思想を理解考察せしめ、中国哲学の基礎知識の修得につとめる。併せて読解力を培い、文献処理の能力を高めたい。		
教科書:「四書集注」(台湾中華書局)		
参考図書:		
評価法: 春期試験(無し)、秋期試験(有り)、レポート(有り)+平常点		
具体的評価方法等:		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	「学」の意義について講じ、中国学を研究していく上での必要条件を提示する。
第2回 ～ 第3回	「序説」から読みはじめる。孟子の思想用語を通して孟軻の思想の全体像を一応とらえてみたい。
第4回	「梁恵王章句上」から逐次読解演習を進めていく。どこまで読めるかわからないが、学生諸君に読解を担当させ、可能な限り読み進んでいく。重要な思想用語については、適時その解説をレポートにして提出してもらう。 孟子の思想を根源的に支えるものが何であるかを十分に理解しそこから多角的に提示されてくる孟子の思想を具体的に把握できるよう一年間努めていきたいと考えている。